

平成24年  
3月1日号

子どもと未来の柏のために

# 放射線対策 NEWS ニュース NO.004

掲載情報は個別に記載したものを除き2月21日現在のものです

## 県内9市で環境大臣へ要望書を提出

放射性物質汚染対処特別措置法に基づく汚染状況重点調査地域の指定を受けた、県内9市(松戸・野田・佐倉・柏・流山・我孫子・鎌ヶ谷・印西・白井)は、2月17日に、「放射性物質汚染対処特別措置法に基づく市町村等の除染実施に対する国費による措置に関する緊急要望」を、細野豪志環境大臣に手渡しました。

今回、国から提示された除染等に対する費用負担の仕組みは、自治体の補助で市民が除染を行った場合は対象外となるなど、市民や自治体の単独負担を大きくする内容であったため、支援の拡大を9市で強く要望しました。



9市の要望書を受け取る細野環境大臣

☎放射線対策室 ☎7168-1036

## 町会・自治会・区が行う除染作業への支援の一部が変更になりました

本紙2月15日号でお知らせした「放射性物質除染事業補助金」について、国からの支援制度に合わせるとともに、町会・自治会・区の負担を軽減することを目的に、次のとおり変更となりました。

既に町会等へお知らせしている除染に関する相談窓口、除染アドバイザー制度に変更はありません。

### ■変更点

変更前	変更後
補助金として支給	必要物資の支給および一部の作業委託
補助金額の上限 1事業計画につき最 大50万円(予定)	作業に必要と判断されるもの (補助金ではなくなるため、金 額面の上限は設定しません)

☎放射線対策室 ☎7168-1036

## 公園の除染工事の予定

本紙2月1日号でお知らせした公園の除染工事について、3月末までに行う公園は次の10公園となります。その後も、引き続き除染工事を進めていきます。

**対象公園**／旭町第二(旭町6丁目)、新堤(根戸)、柏楽園第一(逆井)、大塚(逆井)、豊四季第一(豊四季)、鴻ノ巣第二(十余二)、布施第五(布施新町4丁目)、宿連寺第二(宿連寺)、柏ビレジ第三(花野井)、八幡第一(松ヶ崎)の各公園※順不同。作業内容は公園ごとに異なります

☎公園管理課 ☎7167-1309

## 空間放射線量測定器を貸し出し中

### ●空間放射線量測定器の貸し出し

放射線対策室・沼南支所・各近隣センターで、計150台を配備して貸し出しています。事前に予約が必要です。施設ごとに予約状況が異なりますので、希望の施設へご連絡ください。

### ●市職員による私有地の測定

市職員が、土地を所有するかたの許可の下で空間放射線量の測定を行う依頼を受け付けています※市職員のほかに、委託業者(ネクスト情報はましん)が伺うことがあります

☎放射線量測定コールセンター ☎7168-1037

## ご家庭で薪(まき)ストーブや暖炉をお使いのかたへ

市内の家庭の薪ストーブの灰を調査したところ、最大で、1キログラム当たり1万ベクレルを超える放射性セシウムが検出される事例が発生しました。

本紙2月15日号でお知らせしたとおり、ご家庭で薪ストーブや暖炉をお使いのかたで、まだ市に連絡をしていないかたは、環境サービス課まで連絡をお願いします。

大震災以後に、自宅の木を伐採した薪や、シート等で覆わずに長期に屋外で保管していた薪など、放射性物質の付着が予想されるものは、燃料として使用せず、可燃ごみ(燃やすごみ)として出してください。今

後、店舗で購入した薪は屋内で保管するか、屋外で保管する場合は土や風雨の進入を防ぐようシート等で覆った上で、使用してください。

また、放射性物質の付着が予想される薪を使用した灰がある場合には、灰を庭や畑にまかずに、環境サービス課までご連絡ください。

◎測定結果など、詳しくは市のホームページをご覧ください

☎環境サービス課 ☎7167-1139

## 公共施設の除染の進捗状況(2月20日現在)

除染工事は、第二弾として、小学校8校をはじめとする計17施設の入札を2月13日に公告しました。うち13施設は2月21日に、4施設は2月28日に開札を予定しています。工事業者が決定しましたら、手続きを経て、順次除染工事に取り掛かっていきます。

**対象施設**／高田小、十余二小、土小、中原小、柏第六小、柏第七小、旭小、旭東小、逆井運動場・宮田島運動場・大津ヶ丘中央公園の各野球場、逆井・名戸ヶ谷・高田・船戸・柏ビレジの各運動広場、青少年センター

☎学校=学校企画室 ☎7191-7210、スポーツ施設=スポーツ課 ☎7191-7399、青少年センター=生涯学習課 ☎7191-7393

## 「民・公・学で挑む、オール柏の除染計画-安心へのロードマップ-」を開催

2月18日に、つながろう柏! 明るい未来プロジェクトと市の共催によるシンポジウム、「民・公・学で挑む、オール柏の除染計画-安心へのロードマップ-」を、さわやかちば県民プラザで開催しました。

厳しい寒さが残る日となりましたが、約500人ものかたに参加いただき、講演者の熱い思いに拍手が沸く場面もありました。

当日の講演・パネルディスカッションの様子や講演資料は、市のホームページで見ることができます。



## 放射性物質の検査結果

### ■市内の農産物

検査期間 / 2月6日~20日(検査日はいずれか1日)

地域	品目	放射性セシウム	
		134	137
北部	京イモ・大根・トマト	定量下限値 未滿	
中央	カブ		
南部	イチゴ・大根・カブ・ネギ・ホウレンソウ・レタス・カブ(赤)・ホウレンソウ(ちぢみ)・モミ菜・エシャレット		
手賀沼 周辺	ニンジン・ジャガイモ・里イモ・ホウレンソウ・ネギ・キャベツ・ゴボウ・カブ(赤)		

定量下限値とは ある分析方法を用いて化学物質を測定するとき、その方法で目的物質の量を証明できる最小値のことをいいます

※定量下限値は、測定試料の密度等の条件によって異なります。市の農産物検査の場合、セシウム134が15~30ベクレル/キログラム程度、セシウム137が12~25ベクレル/キログラム程度になります。詳しくは市のホームページをご覧ください

☎農政課 ☎7167-1143

### ■給食食材

検査日 / 2月5日・13日

種類・産地	放射性セシウム	
	134	137
牛乳(千葉・北海道・岩手)・精白米(柏・コシヒカリ)・無洗米(千葉・ふさこがね)	検出下限値未滿	

※検出下限値は、それぞれ10ベクレル/キログラム(飲用牛乳は1ベクレル/キログラム)

検出下限値とは 使用する検査機器で検出することができる最小値のことをいいます

### ■給食1食分(提供食)

検査日 / 2月4日・11日

検査対象校	給食提供期間	放射性セシウム	
		134	137
富勢小・富勢東小・松葉第一小・松葉第二小・富勢西小・富勢中・松葉中・給食センター該当校	1月30日~2月3日	検出せず (0.9~1.4)	検出せず (0.9~1.3)
柏第三小・柏第八小・名戸ヶ谷小・柏第二中・柏第四中・給食センター該当校	2月6日~10日	検出せず (1.0~1.2)	検出せず (1.1~1.6)

※検査は、給食提供期間中の1食分をまとめてミキサーにかけて実施。( )内の数値は、測定機器の検出下限値で単位はベクレル/キログラム

☎学校保健課 ☎7191-7376



放射線に対する理解を深める一助となることを目的に、放射線に関する基本的な情報を皆さんにお知らせします。

☎放射線対策室 ☎7168-1036

## 第4回 放射能・放射線の単位

放射線や放射能の正体が分かったところで、今回は放射線に関係のある単位を確認していきましょう。テレビや新聞などの報道や行政の広報物などでよく目にする「ベクレル」「シーベルト」は、放射能の強さや放射線の量を表す単位です。

「ベクレル」は、放射性物質が放射線を出す能力(放射能の強さ)を表します。放射線は、エネルギー的に不安定な原子が別の原子に変わっていく(これを壊変といいます)ときに放出されるものと説明しました。1秒間に1つの原子核が壊変するとき、その物質のもつ放射能の強さを1ベクレルと表します。ベクレル値が大きい物質ほど、1秒間当たりの壊変する原子核の数が多く、たくさんの放射線を放出していることになります。

一方「シーベルト」は、人体が受けた放射線による影響の度合いを表します。「ミリシーベルト」や「マイクロシーベルト」も同じ単位です。0.001シーベルト=1ミリシーベルト=1000マイクロシーベルトの関係にご注意ください。

放射性物質の種類によって放出される放射線の種類やエネルギーは異なります。また、その他のいくつかの要因も重なって、例えば、同じ強さの放射能(ベクレル)をもつ2種類の物質を体内に取り込んだときでも、放射性物質の種類が違えば、それぞれの人体に与える影響の度合い(シーベルト)は異なることとなります。

放射線が人体に与える影響を考えると、放射性物質の放射能の強さ(ベクレル)の大小を比較するのではなく、放射線の種類やエネルギーの大きさ、放射線を受けた身体の部位なども考慮した放射線量(シーベルト)で比較することが大切です。

(東京大学環境安全本部・飯本武志准教授監修)

次回は・・・第5回 「放射能の半減期」の予定です